

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画に元つき実践を行えなかった時がある。	職員全員が介護計画を把握し、より良いケアを実施する。	決定後1週間後に再度、実施状況を見直すためのミーティングを行う。	3ヶ月
2	23	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握が100%できていない。	お客様一人ひとりが望む生活の実現に努める。	一人ひとりの思いや暮らし方の希望等の把握に努める。	3ヶ月
3	11	運営に関する職員の意見の反映を十分に行えていない。	毎月の会議等で十分に反映できるように問題点を掘り下げていき話し合いを行う。	各職員から積極的に問題点を提出してもらい会議に繋げていく。	3ヶ月
4	2	事業所と地域とのつながりが足りない。	高校生の職場体験など、ボランティアの積極的な働きかけを行う。	小、中、高校に出向き、ボランティアや職場体験の働きかけを行う。	6ヶ月
5	38	業務に追われ、業務優先になってしまう事が有る為、お客様の希望に沿った支援が出来ていない。	お客様が望む支援の実施。	業務中心にならず、お客様との関わりを多くもちお客様が望む生活は何かを考えながら支援を行っていく。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。